

蓄電池劣化診断手順書に係る評価証明書の国内初の取得

2024年9月5日
関西電力株式会社

当社は本日、第三者評価機関である一般財団法人 電気安全環境研究所^{※1}（以下、JET）より、蓄電池劣化診断手順書^{※2}の妥当性に関する評価証明書を受領しました。

JETにより、蓄電池の劣化診断手順^{※3}の妥当性が証明されるのは国内初となります。

当社は2022年11月から、東芝エネルギーシステムズ株式会社と、大容量蓄電池および電気自動車用蓄電池の安全・安心な運用を実現する蓄電池劣化診断サービスの提供に向けて取り組んできました。今回の評価証明書の受領は、それらの取組みの一環となります。

[[2022年11月17日](#)、[2023年8月18日](#)、[2024年7月29日](#)お知らせ済み]

蓄電池の劣化状況は、設置環境や充放電方法等によってさまざまです。また、蓄電池の導入が拡大する中、劣化状態の定量的な把握や健全性、寿命予測等、お客さまのニーズが顕在化しています。

当社は、JETの評価証明を受けた評価手順書による蓄電池劣化診断サービスの提供を通じて、このようなお客さまの課題やニーズにお応えするとともに、引き続き、大容量蓄電池の利活用およびEV電池のリユースも含めたトータルソリューションサービスの展開を目指してまいります。

- ※1：電気用品安全法に基づく適合性検査をはじめ、電気製品に係るS-JET認証ほか、試験・認証を実施している第三者機関
- ※2：電池の劣化度合いを測定するための手順書
- ※3：蓄電池の運用を継続しながら、蓄電池の内部状態を推定し、異常や安全性を総合的に診断することができる東芝グループの独自技術

以上

JET

JAPAN ELECTRICAL SAFETY & ENVIRONMENT TECHNOLOGY LABORATORIES
TOKYO LABORATORY

24GJET第0001号

評価証明書

2024年8月13日（受付番号；24G-0001）付けでお申込みいただいた下記の電池劣化診断手順書は、電池の劣化診断を実施するために妥当な手順書であることを証明します。

記

申込者（名称、住所）：関西電力株式会社
〒530-8270 大阪市北区中之島3-6-16

電池劣化診断手順書の名称：充電曲線解析法による電池劣化診断手順書

2024年 9月 5日

一般財団法人 電気安全環境研究所 (JET)

理事長 中村 幸一郎

